



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和4年11月8日 第57号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

10月のさくらまち習慣を振り返って

以前の学校だよりでもお知らせしたとおり、桜っ子が望ましい生活習慣が習得できるように、全校で以下の「さくらまち習慣」に取り組んでいます。

- 【さ】さわやか ワンストップあいさつ（場に応じた元気な挨拶）
- 【く】クリエイト3つのかまえ（物構え 身構え 心構え）
- 【ら】ランラントラック走り（朝のランニング等とおしての体力向上）
- 【ま】マナー守るよ はしっこ歩き（安全を意識した廊下歩行）
- 【ち】ちいさなことから あったか言動（思いやりのある言動）

子どもたちは、この5つの「さくらまち習慣」を意識して、学校生活を送り、月末には「さくらまち習慣 ふりかえりカード」を使って、【よくできた】【できた】【あまりできなかった】【できなかった】の4段階で自己評価します。

右の表は、学校全体で【よくできた】と回答した割合です。10月は9月と比較してすべての項目が向上しています。この結果を受けて、本活動の主担当である生活指導主任の北村先生が次のとおり分析、及び、職員への働きかけを行いました。

	9月	10月
さ	67%	71%
く	49%	55%
ら	37%	60%
ま	38%	49%
ち	63%	65%

2学期に入って2か月が経過した10月末の結果において、マイナスの観点が全くなかったことは、子どもたちの頑張り、先生方の継続的で粘り強い指導の成果だと思います。子どもたちを褒めてやってください。10月の重点指導事項「マナー守るよ はしっこ歩き」に関しては、運営委員会が中心となり、代表委員会で話し合ったことがプラスに働いたと考えます。「だいたいできた」児童を含めると90%以上にはなりますが、少しでも、確実に「できた」と感じられるように今後も指導を重ねていきたいと思ひます。同様に挨拶も少しずつ良くなってきています。桜っ子くんちで忙しい11月にはなりますが、外部指導者の方や、地域の方に挨拶をするチャンスととらえて、粘り強く声をかけていきましょう。

また、10月27日（木）に「桜町小学校をいじめゼロの優しさあふれる学校にしよう。」という議題で代表委員会が開かれました。柱1「楽しい学校にするための取組を考えよう。」では、いいことをした人を見つけて、帰りの会などで発表することや、小さなことでもありがとうを言おう、悪口はダメ・注意は優しくなどの6つの取組が決まりました。各学級では、この中から1つを選んで重点的に取り組んでいくこととなります。柱2「全校で取り組むことを決めよう。」では、桜っ子くんちが終わってから12月初旬までに全員遊びをすることが決定し、体育委員会を中心に企画されることになりました。これからも、自分たちで明るく楽しい桜町小学校にしようとする子どもたちの活動をしっかりと支えていきます。

まちづくりアイデアコンテスト

本年度も「小学生によるまちづくりアイデアコンテスト」が開催されました。本事業は、これからのまちづくりを担っていく子どもたちに、自分たちもまちづくりの主役であるという意識（当事者意識）を育て、地域や社会をよくするために何をすべきか考え、積極的に社会に参画しようとする態度を育てることを目的としております。本校の6年生もこのコンテストに応募し、長崎市による審査の結果、優秀賞に〇〇〇〇さんの作品が選出されました。

11月5日（土）長崎市立図書館にて、優秀賞に選ばれた20名による、まちづくりアイデアコンテスト発表会と表彰式が開催され、田上市長さんや教育委員の皆さんの前で発表しました。〇〇さんの「長崎の名物自動販売機」もカステラやちゃんぽんなどの名物を一台の自動販売機で販売し、全国に設置することで県外を含め多くの人に長崎市の良さを知ってもらい、長崎を訪れてみようと思ってほしいという願いがこもったすばらしい提案でした！ よく頑張りました。！！(*^-^*)



～ 長崎っ子の約束「あ・は・は」運動 ㊦ あいさつ・へんじ げんきよく！ ～